相模原市立博物館
SAGAMIHARA CITY MUSEUM

EVENT NEWS

2026年 11月号



博物館キャラクター
おびのっち

イベントの詳細は当館ホームページ・広報さがみはら等でご確認ください。
※イベントは、変更・中止となる可能性があります。
次号は１２月上旬発行予定です。

(2026年１１月1日発行)

博物館開館日カレンダー

１１月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

１２月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

…休館日　…特別上映期間

【開館時間】
午前9時30分～午後5時

相模原市立博物館

博物館ホームページ▶

大山柏 勝坂遺跡発掘100周年記念企画展『縄文集落と勝坂式土器』

市内南区磯部の勝坂遺跡について、発掘100周年を記念した企画展を開催しています。

【会期】**開催中～12月13日(日)**　【会場】特別展示室



【関連事業】

「担当学芸員による展示解説」

【日時】**11月15日(日)、12月5日(土)　午後1時30分～2時**
【会場】特別展示室　※希望者は直接会場へ

講演会「かながわの縄文中期集落－勝坂式土器が作られた頃のムラ－」

【日時】**11月29日(日)**【講師】渡辺千尋さん(神奈川県教育委員会　生涯学習部文化遺産課)
【時間】**午後1時30分～3時30分**　【会場】大会議室
【定員】200名　※事前申込制【申込方法】博物館HP記載の専用フォームで11/8から申込

歴史探訪(大山柏のゆかりの地を歩く探訪を行います)

【日時】**12月6日(日)　午前9時30分～11時45分**
【集合場所】史跡勝坂遺跡公園管理棟　【定員】25名　※事前申込制
【申込方法】11月20日(金)から市文化財課(℡042-769-8371)へ申込







ミニ企画展「尾崎行雄（咢堂）とふるさと津久井」

尾崎行雄は、相模国津久井県又野村（現在の緑区又野）出身の政治家で６０年以上国会議員として在職し、民主主義と世界平和のために尽くした人物です。この功績をたたえ、今日においても「議会政治の父」、「憲政の神様」と称される郷土の偉人・尾崎が、後年に生誕地・津久井を訪れた際の様子を紹介するミニ企画展を開催します。

【会期】**開催中～12月27日（日）**
【会場】エントランス
【企画】尾崎行雄を全国に発信する会



昭和23年　又野にて生誕地記念碑建立記念
（後列中央）

令和８年度　学びの収穫祭

博物館を拠点に活動するボランティアグループや、学芸員が活動に関わる学校の部活動、大学の研究室などが日ごろの活動・研究成果を発表する展示発表会です。これから博物館で学習活動に参加してみたい方や、活動内容にご興味のある方は、ぜひこの機会に発表をご覧ください。いずれも先着順のため、希望者は直接会場へお越しください。

口頭発表会

【日時】**11月21日(土)**
午前10時～午後4時
【会場】大会議室
【定員】200名

展示発表

【会期】**11月21日(土)**
～1月17日(日)
【会場】エントランス

学芸員講演会

【日時】**11月22日(日)**
午後2時～3時30分
【会場】大会議室
【演者】当館歴史担当学芸員
【定員】200名
※要約筆記あり

ワークショップ

【日時】**11月22日(日)**
午前10時～午後2時
【会場】エントランス等

生きものミニサロン



毎月開催している、生きもの好きのみなさん対象の体験型生きもの観察です。その時々の生きものの様子に応じたトピックを取り上げます。

【日時】**11月14日(土)　正午～午後0時30分**
【会場】博物館周辺　※雨天の場合は館内で実施
【定員】15名程度　※先着順
希望者は直接エントランスへ

宇宙交差天SAGAMIHARA

「宇宙を身近に感じられるまちさがみはら」を体現する2日間のカルチャーイベントを博物館を中心に開催します！また、隣接するJAXA相模原キャンパスが毎年恒例の特別公開を行います。当館も会場の一部となりイベントを開催します。（特別公開は11月7日のみ）

【日時】**11月7日(土)、8日(日)**
午前10時～午後５時
※各プログラムによって実施時間が異なります。
※詳細は「宇宙交差天SAGAMIHARA」公式サイトをご覧ください。

市史ミニ展示

『天野貞祐と反戦』

旧津久井郡鳥屋村（現在の緑区鳥屋）生まれの教育者・哲学者である天野貞祐をテーマに、その活動と反戦思想を紹介します。

【会期】**11月7日(土)～1月11日(月・祝)**
【会場】自然・歴史展示室

星空観望会

季節の代表的な星座を夜空で見つけ、その時期に見やすい惑星や月などの天体を、天体観測室にある口径40㎝の大きな望遠鏡や、屋上の観測テラスに設置した望遠鏡などを使って観望します。

【日時】**12月20日(日)**
午後6時20分～7時50分
【会場】天体観測室または、きらぼし銀河プラネタリウム
【定員】120名(事前申込による抽選)
【申込方法】博物館HP記載の専用フォームより申込
【申込期間】11月10日(火)まで

きらぼし銀河プラネタリウム

【11月1日～30日】※11月8日までの午後4時の回は「MMX火星衛星探査計画」を上映します。
※11月7日は午前10時30分・午前11時45分・午後1時・午後2時30分の回はイベントのため休止します。

	午前10時30分	午前11時45分	午後1時	午後2時30分	午後4時
平日	この時間帯は団体貸切専用です。ご利用についてはお問合せください。			プラネタリウム 星空テラス	全天周映画 台風 天体が生み出す 大気の渦
土日祝	プラネタリウム ようかいボッチの ともだちをさがせ！	プラネタリウム 星空テラス	全天周映画 イナズマデリバリー バイザウェイの宇宙旅行?! ーブラックホールとの遭遇ー		

※各番組の上映時間は約30分

【観覧料】

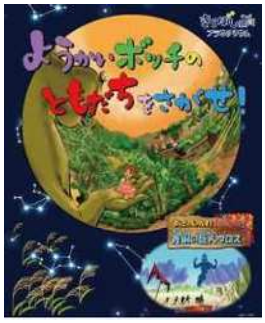
区　分	おとな	こども
個人	500円	200円
団体 （20人以上）	400円	160円
年間パスポート	2,000円	800円

【特別席】※別に観覧券が必要です。

区　分	シングル	ダブル
一席	300円	600円

※こどもは、小・中学生です。未就学児は無料
※市内在住か在学の小・中学生は無料(団体利用を除く)
㊟プラネタリウム入場時に、在住か在学を証明するものを提示するか、備付けの無料観覧申込書に、住所又は学校名を記入して提出してください。
※減免等により無料となる方は年間パスポートの交付対象外です。
«観覧料が減免になる方»
・障害者手帳の交付を受けている方とその介護者は100%減免(無料)
・ひとり親家庭の方は100%減免(無料)
・65歳以上の方は50%減免(半額)
㊟観覧料が減免となる方は、受付で証明するものをご提示ください。

プラネタリウム「ようかいボッチのともだちをさがせ！」



©ＴＣ／八木大

小学生のアーシャは、日本に来たばかりのころ、巨人の妖怪ボッチに出会いました。でも、その巨人はなんだか元気がなくて寂しそう・・・
「もしかして友だちがほしいのかな？」
そう思ったアーシャは、さっそく聞き込み開始です！アーシャはボッチに友だちを見つけてあげることができるでしょうか！？
秋のお話は、ギリシャ神話に登場する「青銅の巨人タロス」を紹介します。
※番組の途中で、解説員による星空解説を行います。

全天周映画「イナズマデリバリー バイザウェイの宇宙旅行?! ーブラックホールとの遭遇ー」



©INAZMA Project

地球から遠く離れた、どこかの宇宙のどこかの銀河の、どこかの惑星に住む宇宙人・バイザウェイ。
地球のサメに会うために、宇宙に飛び出したバイザウェイが目にしたのは、ブラックホールや、摩訶不思議な姿をした銀河・惑星などの不思議でカッコイイ宇宙だった！宇宙も地球も多様性に満ちている!!
※解説員による星空生解説はありません。

プラネタリウム「星空テラス」



2025年7月に新しくなったプラネタリウムは、約10億個の星々と高精細な8K映像を同時に体験できる、世界初のシステムに生まれ変わりました。以前よりも美しい星と映像で、解説員が当日の星空や注目の天体現象などを中心にご紹介します。内容は季節ごとに異なります。

全天周映画「台風　天体が生み出す大気の渦」



©GOTO

地球最大の渦巻き現象である「台風」。この巨大な渦は、地球の自転と大気が生み出している。太陽系の惑星にもさまざまな巨大な渦が発生している。その渦が、その星にもたらすものは一体なんだろう？さあ、天体が生み出す大気の渦、その姿を見ていこう！
※解説員による星空生解説はありません。

尾崎咢堂記念館（がくどう） “議会政治の父”生誕の地

【開館時間】午前9時～午後4時30分
【休 館 日】月曜日(祝日の場合は開館)
祝日の翌日(土・日・祝日の場合は開館)
年末年始(12月28日～1月3日)
【住　　所】〒252-0158　相模原市緑区又野691
【アクセス】

橋本駅北口から

バス　三ヶ木行き(橋09系統)「尾崎記念館」下車すぐ
三ヶ木行き(橋01系統)「奈良井」下車徒歩15分

お車で

・中央自動車道「相模湖」ICから約25分
・圏央道「相模原」ICから約15分
＊無料駐車場5台





館内の様子①



館内の様子②

吉野宿ふじや 甲州道中の旅籠の名残りを留める希少な建物

【開館時間】午前10時～午後4時
【開 館 日】土・日・祝日(12月28日～1月3日を除く)
※平日は団体(10人以上)に限り観覧することができます。
2週間前までに博物館へお申し込みください。
【住　　所】〒252-0183　相模原市緑区吉野214
【アクセス】

藤野駅から

徒歩　20分
バス　相模湖駅行き(湖23系統)「吉野」下車すぐ
※平日は１日１便のみ、土曜・休日は１日３便のみのため、お越しの際には事前にご確認ください。

お車で

・中央自動車道「相模湖」ICから約3分
＊無料駐車場3台



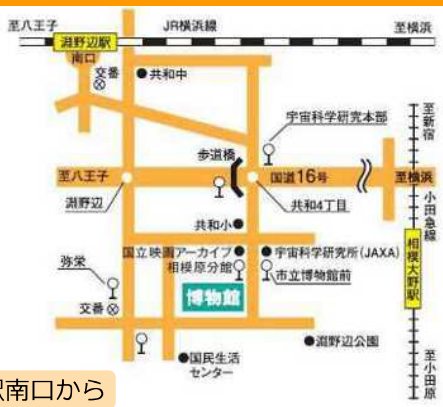


1階 和室



2階 生活用品展示

アクセス



淵野辺駅南口から

徒歩　20分
バス　青葉循環(淵36・37系統)「市立博物館前」下車すぐ

相模原駅・相模大野駅から

バス　相模原駅南口⇔相模大野駅北口(相02系統)「宇宙科学研究本部」下車徒歩8分

上溝駅から

バス　淵野辺駅南口行き(淵52・53・59系統)「弥栄」下車徒歩11分

お車で

・東名高速道路「横浜町田」ICから約11km
・圏央道「相模原愛川」ICから約6km
・国道16号「共和4丁目」交差点を西へ約500m
＊無料駐車場95台(大型バス4台可)

インフォメーション

館内の日々の様子や、イベントの実施状況などを紹介

職員ブログ

イベントの直前案内や臨時のお知らせ、天文現象についての情報を発信

X(旧Twitter)
(@scm_sagapon)

学芸員による解説動画などをYouTubeで配信

ネットで楽しむ博物館
(YouTube)

館内の日々の様子を写真を通して紹介。学芸員の一言解説も

Instagram
(@sagamihara_city_museum)

相模原市立博物館
SAGAMIHARA CITY MUSEUM
博物館キャラクター おびのっち▶
〒252-0221 神奈川県相模原市中央区高根3-1-15
TEL　042-750-8030　/　FAX　042-750-8061

